

コラム

みやちゃん と ご一緒体験記

Vol.13

【Stay Home! ～ 大事な人と街をウイルスから守る～】

突如出現したウイルスが世界を混乱させ、人々から日常を奪ってゆく……。新型コロナウイルスは日本列島を感染列島に変え人々の生活を変えています。

何でもないことが幸福だったこと、その価値に気づいている方たちは多いことでしょう。

ウイルスで大事な人を失った人もそうでない人も。がんや他の病気でなくなったケースや事故死などのケースでも悲しみの大きさに違いはありません。

別の見方をすれば、ウイルスの歴史もそれなりに長く常に存在してきたものであるのですから、私たちはそのリスクと共生していかなければならないはずです。そうであるならば、うがいや手洗いの励行というとてもシンプルな習慣は忘れてはならないこと。忘れてしまった生活こそを変えるべきであることを、このウイルス騒動が示唆しているのではないのでしょうか。

感染者の中に医療従事者が多く含まれていることや感染者が増えることによる医療崩壊が深刻化している中、東京では遂に台東区の中核病院をはじめいくつかの病院で院内感染が発生し苦境に立たされています。医療従事者の奮闘むなしく感染者は日毎に増加し、おそらく院内はさながら地獄が展開されていることでしょう。

当然、特に近隣医療機関は穏やかではなく、この原稿を書いている（4/8）現在、私が住む台東区内の多くの病院がオンライン診療、電話診療、外来休業などの措置をとっています。そして遂に緊急事態宣言が発令されました。

毎月通院している人や薬を必要としている人にとっては、さぞ不安なことでしょう。そこで、東京在住の方数名に医療機関との関わり方を聞いてみました。

【耳鼻科不定期通院/鼻炎アレルギー/投薬治療中】40代女性

花粉症のため薬をもらいにいかなければならず、電話で問い合わせをしたら、受診が必要ということだったので、仕方なく比較的すいている曜日や時間帯を教えてもらい受診し薬をもらってきました。病院はきちんとウイルス対策をとっているのか心配でしたが。

【内科クリニック毎月通院/高脂血症/投薬治療中】50代女性

薬をもらわなければならないので電話で相談したら、「電話再診」ができるといわれたので、そのようにしました。電話で医師が問診し、かかりつけ薬局に処方箋をだしてくれたので、取りに行きました。薬局は郵送も可能でしたが、有料なので、近くだし散歩がてら行ってきました。病院にいきたくなかったので助かりました。

【総合病院不定期利用/持病なし/投薬治療なし】50代女性

区内の中核病院を時々利用し、人間ドックなどの検査をしています。残念なことに新型コロナウイルスによる院内感染がわかったので、急ぎキャンセルしました。大変なことになりましたが、一刻もはやく感染者が回復されることを願っています。

東京都台東区、観光都市浅草の街角薬局「ケイ薬局」の薬局長・みやちゃんは、地域住民を守るために、これまで以上の取り組みを展開しています。高齢者人口が高いことから、生命を守るために、とにかく不要不急の外出をさけることを街頭にたって推奨しています。

*****宮原富士子FB(4/6付)から*****

今週から =特にかかりつけ登録をしている患者様への支援フォロー体制を強化します。

近隣診療所医師への支援を強化します

- (1) 街頭での注意喚起
- (2) 患者様については「かかりつけ登録」をされている人を中心に
- (3) かかりつけ登録の方については生活支援を。今後の閉鎖に備えた個別対応をより一層進めます=個別対応は、それぞれの方の来局予定日から近い方から順番に声掛け(かかりつけ医師を持っていない方への勧めや、体調についての対話、たわいない対話。たわいない対話が重要でそれにより食事とかが手配できているか。もしできていない場合は近所の弁当やなどの紹介をします。いざというときにれんらくをとれることの確認をします。
- (4) かかりつけ登録をされている方からその近所の方への薬の確保などについての情報を流してもらうようお願いします
- (5) かかりつけ登録をされていない患者への今後の対応についての対話や話し合い出来る限り自分が気に入っている薬局・薬剤師への登録を促します。
- (6) 近隣マンションなどへの案内の強化。食材店を通じた案内や見守りの強化

(7) 近隣の開業医師への支援を強化します。ちょっと危ないとおもわれる（認知力低下や独居高齢者ほか）方への協働支援を話し合います

コロナ騒動で研修会、講習会、など色々なイベントが中止になりました。ならば、オンラインなど別の形があるはず。みやちゃんは、オンラインで多様な活動を発信していますので、是非アクセスしてみてください。



★「薬剤師みやちゃんのyou tube」チャンネル

現在のような不安な時代の過ごし方、女性の健康、がん、薬のことなど多岐にわたりわかりやすく発信しています！

<http://www.asakusakanwa.net/g-cafe/index.html>

自分が感染しないように努力することで、大事な人や他者にウイルスをうつさない。家にいて、落ち着いて沈静化をまつ。そして、地域で粉骨砕身している医療従事者に感謝し、エールをおくる。自分の街は自分で守りましょう！

